

ひかり

2024年7月号



St. John

日本聖公会 三光教会

第725号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

私は、天から降ってきた生けるパンである。このパンを食べるならば、その人は永遠に生きる。私が与えるパンは、世を生かすために与える私の肉である。

(ヨハネによる福音書 6:51)

「神のミッシェンの中」

司祭

シモン・ペテロ 上田憲明

いわゆるミッシェン系の学校や施設は、キリスト教の伝道団体によって建てられたものが多く、それらの伝道団体のミッシェンが伝道なので、普通、ミッシェンという伝道という言葉と同義と捉えられているのではないだろうか。ただ、20世紀後半になってからのキリスト教のミッシェンの理解には「神のミッシェン」(Missio Dei)という考え方が大きく影響を与えるようになってきていると言われています。

伝道のミッシェンを考えた時に、それは、多くの場合、伝道する人の価値観や考え方を通してキリスト教を伝えようとする人が多いと思います。しかし、キリスト教が単なる教義や規則の集合体であれば、それでいいのかもしれませんが、キリスト教の本体からするとそれらは、ほんの一部分に過ぎません。知識だけをとってみ

ても、キリスト教の影響を受けて発達した知識がもはや、キリスト教とは直接関係なさそうなものになってしまっているように見えることもあります。倫理、音楽をはじめとした芸術、建築、習俗など、ちよつと考えてみただけでも、とても複雑で大きなものになってしまっています。さらに言うと、それら全てをたとえ伝えたとしても、本来にキリスト教の大切なところが伝わっているのだろうか？という疑問が残ります。

19世紀から20世紀にかけて、欧米から世界中に伝道団体から送り出された宣教師たちの多くは、自分たちがキリスト教を運んでいくのだと思っていたのですが、その行つた先で、自分たちが一番伝えるのが難しいと思っていた、キリスト教の一番大切な「愛」と密接に繋がっている思いやり、優しさ、謙遜、などをキリスト教が伝えられる前に、それらを既に十分に体現して見せてくれる人たちがいたのです。自分たちの思いを、いや人間の思いを遥かに超えて、神さまが既に働いておられたのです。むしろ伝道しているはずの自分たち、神さまの代わりに働いていると思っていた自分たちは、神

さまが先に働いておられるのに気づき、証していくことにもなっているのを発見していったわけです。そして、このことは、聖書の「使徒言行録」で描かれている使徒たちの体験にも似ていることを、さらにもう一度再発見していくのでした。ペトロやパウロはもちろん他の弟子たちも、思いもかけない人たちに、そしてキリスト教がまだ伝えられていない人たちに、既に神さまが働きかけておられたことを知って驚く話が描かれています。(例えば、使徒言行録10、11章の物語や15章8、12節の議論など)

教会の伝道や宣教が声高に言われる時がありますが、そういう時に、自分たちがミッシェンを果たしていくだけに囚われていると大切なものを見失うかもしれません。神さまがすでにこの世を創られ、そこに存在している人たちに、何らかの形で、もうすでに働きかけておられることにも目をとめていきたいものだと思います。そして、私たちが共に神の愛の中で成長していくものとなっていくことこそが大切なのではないかと思ひます。

7月～9月の予定

◆7月
21日(日) 聖霊降臨後第9主日
22日(月) マグダラの聖マリヤ日
25日(木) 使徒聖ヤコブ日
26日(金) おとめ聖マリヤの母アンナ
28日(日) 聖霊降臨後第10主日

◆8月
4日(日) 聖霊降臨後第11主日
5日(月) 逝去者記念礼拝
6日(火) 主イエス変容の日
8日(木) 司祭修道士ドミニコ
10日(土) 殉教者執事ローレンス
11日(日) 聖霊降臨後第12主日
15日(木) 主の母聖マリヤ日
18日(日) 聖霊降臨後第13主日
20日(火) 修院長教会博士ベルナルド
24日(土) 使徒聖バルトロマイ日
25日(日) 聖霊降臨後第14主日
28日(水) 主教教会博士オーガスチン

◆9月
1日(日) 聖霊降臨後第15主日
2日(月) 逝去者記念礼拝
8日(日) 聖霊降臨後第16主日
13日(金) 殉教者主教シブリアン
14日(土) 聖十字架日
15日(日) 聖霊降臨後第17主日
18日(水) 秋期聖職按手節
19日(木) 主教セオドル
20日(金) 秋期聖職按手節
オーストラリア・オセアニアの
殉教者



沖縄「慰霊の日」礼拝後に聖歌
423「沖縄の礎に 十字架を立て
て…」(山野繁子司祭作詞)を演奏
し、うたう聖歌隊。(6月23日)



「教会委員被選挙人名簿除外 依頼」について

数年前から教会委員会内で検討し、堅信受領者総会でも議題としてあがっていた教会委員定年制についてですが、今回協議した結果以下のように決定しましたのでお知らせ致します。

『今年度末に満75歳を迎える方を対象に教会委員を辞退するため、被選挙人名簿から外してもらうために依頼書を提出していただくことになりました。』

被選挙人名簿に載ることに支障がなくなった時はまた申し出ていただきます。

本日より、依頼書を設置していただきますのでお考えのある方は牧師か選挙管理委員までご提出下さい。

「ステパノ会」礼拝時間を 変更します

ステパノ会礼拝の開始時間を、9月から10時に変更します。それに伴い、礼拝の内容も検討中です。

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:30 聖餐式

午前 10:30 ステパノ会
(日曜学校)礼拝

午前 10:30 聖餐式

午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

毎朝 6:30 から

月、水、金は朝の礼拝、
火、木、土は聖餐式